

## 第183回教育研究評議会<議事要録>

日時	令和2年9月14日(月) 14:00 ~ 14:25
場所	<WEB会議により実施> 本部棟3階 特別会議室
出席者	服部学長, 藤田理事, 秋重理事, 荒瀬理事, 井川理事, 長澤理事, 肥後副学長, 出口副学長, 武田副学長, 金山副学長, 丸橋法文学部長, 加藤教育学部長, 村瀬人間科学部長, 鬼形医学部長, 廣光総合理工学部長, 井藤生物資源科学部長, 田中評議員, 河添評議員, 山崎評議員, 石原評議員, 小俣評議員, 川向評議員, 河野評議員, 廣瀬評議員, 境評議員, 村川評議員, 杉江評議員, 松崎評議員
オブザーバー	千家監事
欠席者	なし 〔陪席: 附属義務教育学校長, 企画部長, 教育・学生支援部長, 総務部長, 財務部長, 法文学部事務長, 教育学部・人間科学部事務長, 医学部総務課長, 自然科学系事務部長, 企画広報課長, 総務課長, 教育企画課長〕

### 報告事項1 島根大学全学共通教育管理委員会規則の一部改正について

- 荒瀬理事から島根大学全学共通教育管理委員会規則の一部改正について報告があった。

### 報告事項2 令和2年度国立大学法人運営費交付金における成果を中心とする実績状況に基づく配分及び重点支援の評価結果について

- 長澤理事から令和2年度国立大学法人運営費交付金における成果を中心とする実績状況に基づく配分及び重点支援の評価結果について報告があった。
- 各担当理事より次のとおり発言があった。
  - ・荒瀬理事から評価指標の一つである『シラバスに「準備学修に必要な学修時間の目安」を設定』について、シラバス上に当該項目を設けているものの記入が不十分であるため、適切に記入するよう依頼があった。また、『GPAに応じた履修上限単位数の設定』について、一部の学部が未対応であるため、今年度中に対応するよう依頼があった。
  - ・秋重理事から研究関連の指標について、若手教員への研究費の支援や科研費申請書作成の支援を行う等により研究を推進していきたいとの発言があった。
  - ・藤田理事から教員の採用人事について、若手研究者数、外国人教員数、女性教員数といった指標を念頭に具体的な計画を立てながら対応するとの発言があった。

### 報告事項3 公的研究費等の不正使用防止に係る不正使用防止教育(e-ラーニング)の実施について

- 長澤理事から公的研究費等の不正使用防止に係る不正使用防止教育(e-ラーニング)の実施について報告があった。

### 報告事項4 教員の採用等について

### 報告事項5 国際交流協定の締結について

- 報告事項4及び5は資料をもって報告に代えた。